

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日のFOMC声明文を受けたドル買いの流れを引き継ぎ、取引序盤はドル高の展開。声明文では、9月に示されていた世界経済の下振れリスクについての文言が削除(国際情勢を注視しているとの表現に留まった)されると共に、経済はなお「緩やかなペースで拡大している」と指摘。年内の行動は約束していないものの、次回12月会合での政策金利引き上げを検討すると表明されたことで、マーケットが織り込む12月利上げの確率も、FOMC開催前対比で上昇。レアル相場は一時3.95台半ばまでドル高レアル安が進行した。しかし、昨日公表された第3四半期の米実質GDP速報値が前期比1.5%増と、前期の3.9%増から伸びが減速したことで、引けにかけてドルは反落。3.84台後半で取引を終えた。

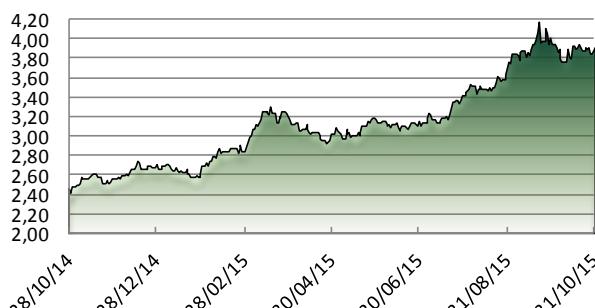
ブラジル中銀は昨日、10月20-21日に開催されたCOPOMの議事録を公表した。本会合では予想通り政策金利が据え置かれたものの、インフレ率を物価目標の前年比+4.5%まで収斂される時期についての記述が削除され(「2016年末」から「金融政策の対象期間」という表現に変更された)、インフレ目標の達成時期が財政見通しの不確実性や政治情勢を巡る種々の問題を背景に、後退する可能性が高いことが示唆された。金融政策は物価への「警戒姿勢を維持」しなければならない、という表現が引き続き見られることから、追加利上げの選択肢が完全に排除されたわけではない点には注意が必要であろう。

■ マーケットデータ

| Indicator | Unit | 10月28日 | 10月29日 | 前日比 | 9月29日 | 1ヶ月前比 |
|--------------------------------|-------|--------|--------|--------|---------|--------|
| レアル | 対ドル | BRL | 3,9061 | 3,8487 | -0,0574 | 4,0620 |
| | 対円 | JPY | 30,99 | 31,46 | +0,47 | 29,48 |
| | 対ユーロ | BRL | 4,2660 | 4,2248 | -0,0412 | 4,5728 |
| 円 | 対ドル | JPY | 121,09 | 121,13 | +0,0400 | 119,74 |
| | 対ユーロ | JPY | 132,27 | 132,97 | +0,70 | 134,70 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | Index | 46.741 | 45.628 | -1.113 | 44.132 | +1.496 |
| CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ) | bps | 446,7 | 443,8 | -2,9 | 519,0 | -75,2 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | % | 15,79 | 15,89 | +0,10 | 16,12 | -0,23 |
| DI Future Jan17 (金利先物) | % | 15,38 | 15,38 | +0,00 | 15,90 | -0,52 |
| 3 Months US Dollar Libor | % | 0,322 | 0,322 | +0,000 | 0,326 | -0,004 |
| CRB Index (国際商品指数) | Index | 195,1 | 194,2 | -0,9 | 193,6 | +0,6 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

